

会報

いきがい

第141号

男 483
 会員数 計 677
 女 194

R1.12月31日現在

発 行 者

公益社団法人
 国分寺市シルバー人材センター
 〒185-0003 国分寺市戸倉4-14
 ☎ 042(325)4011



昭和記念公園にて (かえで写真愛好会 藤掛祐男会員)

目 次

新年のごあいさつ	写真同好会「かえで写真愛好会」	6
会 長 金木 昇	手作りサークル「はな」	7
国分寺市長 井澤 邦夫	第9回シルバーフェスティバルのご案内	8
子年を迎えて	家事援助講習会	
沼田 徹	わくわく清掃講座	9
志倉 彰	第36回国分寺まつりの報告	10
謹賀新年	第5回歩いてゼミナール(レポート)	10
令和元年度上半期事業実績報告	第3回「体力測定・介護予防検診」	11
小・中学校管理就業満了年齢を	地域班親睦会を開催しました	11
78歳まで引き上げます	会員消息	12
2020年配分金支払予定日のお知らせ	編集後記	12
配分金収入等に対する所得税の		
取り扱いについて		

会長 金木 昇



新年あけましておめでとうございませう。令和初の新春を迎え、会員のみなさまには、益々、ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は、シルバーの事業運営にご理解とご協力をいただき、誠に有り難うございます。

さて、日本経済は米中貿易摩擦等海外情勢に懸念材料はあるものの、景気の拡大基調が続くと見られています。しかし、昨年十月の消費税率アップにより、地域経済環境は厳しいものがあります。一方、当センターでは変化し続ける社会、経済状況の動向を踏まえ、高齢者の健康で生きがいのある生活の実現と地域社会の福祉向上に資するため、昨年度より「第三次中期計画」（令和元年度から令和五年度まで）を策定中で、①就業拡大②適正就業③安全就業④会員増強等々山積する課題に取り組む予定です。会員皆様方の

ご理解ご協力をお願いいたします。

会員の居場所としてのシルバー人材センターを考えたとき、会員一人ひとりがシルバーの基本理念である「自主・自立」「共働・共助」の精神を踏まえ、シルバーの「知恵・技・力」で地域に貢献できるよう、着実に歩を進めてまいりたいと思っております。

年頭にあたり、会員のみなさまが健康に留意され、ますますのご活躍をされますようご祈念申し上げます、新年のご挨拶いたします。

国分寺市長 井澤邦夫



あけましておめでとうございませう。令和2年の新春を迎え、シルバー人材センターの皆様には、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素は市政全般にわたり格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新年のごあいさつ

シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、日頃より、就業を通じた活動や地域貢献など、様々な場面で活躍いただいていることにあらためて感謝申し上げます。

平成30年の日本人の平均寿命は、男性81.25歳、女性87.32歳と、過去最高を更新したところです。

国分寺市においても、100歳以上の方が60名を超え、100歳を超えてもお元気に過ごされている方が増えてきています。

人生100年時代を迎えて、これからは社会の風潮もさらに変化していくものと思われまます。現役時代に培った経験や、習得した知識と能力を活かしたシニア世代の方々の活躍は、地域社会からも要請が高く、また多くの方が参加していただくことで、地域の活力の向上なども期待されます。また、高齢になっても、社会参加や地域貢献を続けることは、何より健康長寿をもたらす、生きがいのある充実した生活へつながるものと思えます。

昨年、元号が「平成」から「令和」へと新しい時代を迎えました。この節目の年に国分寺市も市制施行55周年を迎えました。このような時代の流れのなかで、

指して元気に歩く通勤通学の人たちや海外旅行に出かける人の姿は私にも精気を湧かせてくれる。

市報配布は出来るだけ自転車に乗らず歩いて配布するように心がけている。アパートの階段の上り下りもこれも足・腰の筋肉の運動になっていると思っております。

第二は認知症予防である。毎日毎日ただボーとしていると認知症になるリスクが高い。私は毎日図書館に通い、新聞や月刊誌などを読み帰宅後インターネット情報を読んで随想などを

ことに深く両親及び家族に感謝しています。

現在は違法駐輪自転車等の保管所に従事しておりますが、40年以上営業業務にいた関係上、「お客様」「いらつしやいませ」「ありがとうございます」は当たり前前の世界でしたが、当保管所では、上記の言葉は禁句で、仮にその言葉を発したりすると大事になりかねないのです。

自転車等を引取りに来られる方は、「勝手に撤去しやがって、金迄払え、ふざけんぞ」と思っているなあとと思われる方も多々

かで、人々の人生観や価値観は、ますます多様化・複雑化が進んでいますが、人と人とがつながり、誰もが活躍し、安心して住み続けられる国分寺の実現に向けて、地域と行政が手を取り合って推進していくことが大切であると考えています。

会員の皆様におかれましては、企業や公共機関、または市民の皆様からの要請に応じて担っていただく仕事と、自主的に取り組んでいただいている地域活動の中で、地域づくりに貢献していただいています。皆様の御協力をいただきながら、引き続き暮らしやすいまちづくり市政に努めてまいります。

本年は、いよいよ東京オリンピック・パラリンピック開催の年でもあります。トップアスリートの活躍を身近に感じるとともに、さまざまな文化に触れる機会も増え、楽しみの多い年の幕開けとなります。

結びになりますが、本年も会員の皆様におかれましては、健康と安全に留意され、ますますのご活躍とシルバー人材センターの更なる発展を祈念し、新年のごあいさつとさせていただきます。

作成している。脳の活性化のためである。十小の小学校の巡回時刻は学校から提示されている。私は提示時刻の5分前から巡回を始めることにしている。時刻に拘束されるといことは現役時代と同様に個人が社会と「つながり」が出来ていることを意味している。社会とのつながりが無くなるとボーとしている時間が長くなる。ボケが起きるリスクが高くなると思うので巡回に前向きに取り組んでいる。シルバー人材センターは高齢者の認知症予防に役立っている。

おられ、時には警察に介入してもらおうともありますが、中には「盗まれたのではなくて良かった。」と感謝されることもあり、怖くもあり、楽しくもあ

この年齢になると、新たに知り合う人の数より、失う人の数の方が多くなりがちですが、心身ともに頑張っていこうと。いつの間にか「100歳になったよ」と言えるように！ 100歳の会員ついでいらつしやるのかな？

私の信条

会員 沼田 徹

令和2年、私は84才になる。私は80才になる数年前に老後の過ごし方について考えた。機械や電気製品の耐用年数は10年である。80年も生きていると体のどこかに異常が起きるのも自然である。大家族時代は面倒を診る人も居たが、今は少子化・共稼ぎで子供を保育園に預けるのが普通の時代である。高

子年を迎えて



50の間にか

会員 志倉 彰

年号が「令和」に変わって初めての正月を迎えることになり、「昭和」の時代に生まれ、「平成」と三つの時代を過ごすことになりました。

若い時は、「60歳以上は老人だ。」と思っており、いざ自分がその年をとくに過ぎていても「まだまだ若い！」と思っ

おりましたが、本年は子年であり、年男であり、自分が72歳になる年なのかと感慨に耽っています。

現在、シルバー会員として仕事に従事させていただき、休みの日は退職後より通っているスポーツジム（8年継続中）にて汗をかき、日曜は好きな競馬を嗜むような日々を過ごさせて貰えることを有難く思い、それに、これまで大病もせず、足腰も丈夫に過ごさせてもらっている

小・中学校管理就業満了年齢を78歳まで引き上げます

令和元年11月22日開催の第8回理事会で、「就業基準に関する要綱」の一部改正を承認し、令和2年10月より小・中学校管理就業会員の年齢制限を75歳から78歳までとします。

① 主な改正点 (令和2年10月より)

就業基準に関する要綱第5条別表第1 (対象職種及び年齢)

職 種	改正前の年齢	改正後の年齢
小学校管理	75歳	78歳
中学校管理	75歳	78歳
資料展示室管理	75歳	変更なし
ひかりプラザ管理	75歳	変更なし
東恋ヶ窪自転車保管所管理	75歳	変更なし
その他の施設に関する管理業務のうち、別に定める業務	75歳	変更なし

② 改正の理由

平成27年以降、小・中学校管理業務を希望する会員が減少する中で、引き続き管理業務の就業を希望しても、就業年齢75歳の制限があるため、就業希望会員の確保が難しくなっています。このことから、就業年齢を引き上げることにより、5年の就業期間が満了しても、別の学校管理に、78歳まで就業できることとなります。

③ 適用の時期

令和2年10月の、小・中学校管理の就業募集から適用します。

2020年配分金支払予定日のお知らせ

2020年 1月20日	月	2020年 7月20日	月
2020年 2月20日	木	2020年 8月20日	木
2020年 3月19日	木	2020年 9月18日	金
2020年 4月20日	月	2020年10月20日	火
2020年 5月20日	水	2020年11月20日	金
2020年 6月19日	金	2020年12月18日	金

※都合により予定が変更する場合がございます。



本年も元気で就業
お願いいたします!

配分金収入等に対する所得税の取り扱いについて

シルバー人材センターで得た配分金収入等に対する所得税の取り扱いは、以下のとおりです。

- 配分金収入は、所得税法上「雑所得」に区別されます。雑所得の金額は、原則として雑所得の総収入金額から必要経費を控除した額です。
したがって、配分金収入に係る必要経費の額が65万円以上ある場合、配分金収入から必要経費の金額を控除とします。
- しかし、必要経費の額が65万円未満の場合は、「租税特別措置法」第27条の適用により、65万円を上限として控除します。(ただし収入金額を限度とします。)
- 公的年金を受給している会員は配分金収入とは別に公的年金等控除が受けられます。
- 給与収入のある会員は、最低65万円(ただし収入金額を限度とします)の給与所得控除が受けられますが、その場合、配分金収入に係る控除額は、65万円から給与所得を控除した残額が限度です。
※なお、配分金収入、給与収入、公的年金収入以外の収入がある場合の所得控除及びその他の控除については、最寄りの税務署にお尋ね下さい。



謹賀新年



嘱託職員	主事	次長	事務局職員	監事	理事	常務理事	副会長
------	----	----	-------	----	----	------	-----

中内加小桑石大	川永鈴高水宮宮中中中	伊佐白	荒金
村田藤林原坂内	野山木谷西城村川山	集々木石	木木
美礼亮裕朋和美	智百佳廣恒千	斌ア一忠	一
香子一子子之夫	子子代幸治子晃均修雄	子郎志	郎昇

令和元年度 上半期事業実績報告

～上半期の事業実績は、前年度より約300万円も増加～

平成31年4月から令和元年9月までの上半期の事業実績は、契約金額総額が141,524千円で、前年度より3,070千円と実績が伸びています。これは、契約件数の増と公共・民間ともに配分金額が上がったことが大きな要因です。

会員数は6月を底に、9月末会員数は665人(男性:472人、女性:193人)と、前年度(645人)より20人増加していますが、就業率は昨年度より1.0ポイント下がり、77.4ポイントとなっており、契約先と就業希望会員のマッチングが課題となっています。

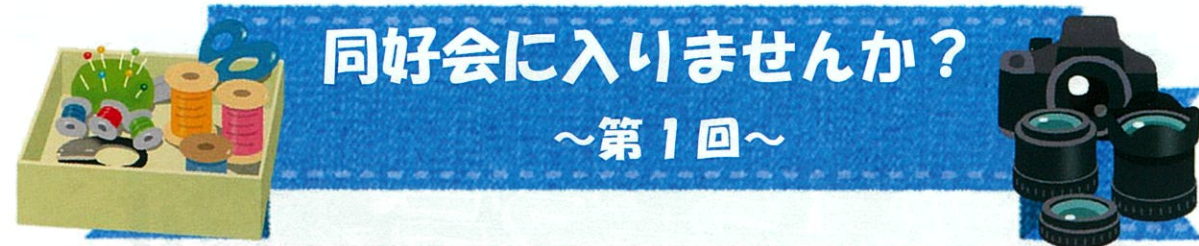
シルバー派遣は、平成28年4月から実施し、派遣契約金額は1,107,050円の実績で推移しています。(受注件数5件、実人員7人)

令和元年度 上半期事業実績

	平成30年9月末	令和元年9月末	対 比	%
配分金	122,053千円	124,423千円	3,913千円	101.9%
事務費	8,727千円	9,260千円	427千円	106.1%
材料費	7,673千円	7,840千円	688千円	102.2%
合 計	138,454千円	141,524千円	3,070千円	103.3%
会員数	645人	665人	20人	102.2%
就業率	78.4%	77.4%	▲1.0%	98.7%

(千円以下の端数処理の関係で、合計金額に1千円の差があります。)

令和元年10月以降は、民間では配分金額を東京都最低賃金並みに引き上げたことや消費税率アップの影響により、さらに事業実績も伸びると予想されます。



同好会に入いませんか？

～第1回～

手作りサークル「はな」

《活動日》第2金曜日 10:00～17:00 《場所》福祉センター 《会費》なし

～ 私たちが作りました～



お雛様飾り



ペットボトルカバー



マフラー・手袋・帽子

現在は、12人のメンバーが在籍していて和やかな雰囲気の中で、作品作りに没頭しています。今年は、国分寺祭りに出展して小物販売を行ないました。また、来年1月には、「シルバーフェスティバル」にて作品を展示いたします。ぜひご覧ください。

同好会「はな」では、皆さんでアイデアを出し、教え合いながら、和気藹藹と楽しく作品を作っています。また月1回、気心知れた仲間と世間話や情報交換できることも「はな」での楽しみになっています。会員の皆様も、作りたいものを自由に持ち寄りながら楽しいひとときを過ごしてみませんか。入会をお待ちしています。

仕事以外の生きがいや、仲間づくりのため、同好会を紹介いたします。ご入会希望の方は、事務局までお問い合わせください。

同好会って？

当センターで発足し、平成23年3月の「会員互助会」解散後も、引き続き会員さん同士の交流や、センターと連携し広報活動等にご協力いただいている会です。

写真同好会「かえで写真愛好会」

《活動日》年4回(随時) 《場所》福祉センター 《会費》年2,000円

～日帰りで撮影旅行に行きました～



奥日光にて



木曽駒ヶ岳にて

今回の会報の表紙の写真は、かえで写真愛好会さんより頂戴しました。センターにて昨年実施の、歩いてゼミナール「深大寺と神代植物公園ばら園めぐり」にご参加いただいた他、1月に実施されます「シルバーフェスティバル」にて作品を展示いたします。どうぞご覧ください！



センター事務局前の展示の様子



幹事 藤掛 祐男会員

当会は、平成6年4月会員互助会が発足し、その傘下に、写真愛好者の会員二十数名によって設立しました。平成23年の会員互助会の廃止や会員の高齢化などで人員が減少し、現在会員6名で、楽しくカメラを持ち、美しい風景などを撮影しています。会員の皆様もカメラを持って、春夏秋冬の風景などを撮ってみませんか。入会をお待ちしています。

次回は、ゴルフ同好会「けやき会」と、ハーモニカ同好会「ふくの会」をご紹介します。お楽しみに！